

# 千話万来

2019年10月 第263号

株式会社シイベイシー 茂木健志・小玉亜衣

TEL027-266-6855/FAX027-266-6856

E-mail [lcbc@linxcbc.co.jp](mailto:lcbc@linxcbc.co.jp) URL <http://www.linxcbc.co.jp> 〒379-2121 群馬県前橋市小屋原町1082-3

木の葉も色づき始め、金木犀の芳香が漂う頃となりましたが、皆様お健やかに過ごしていらっしゃいますでしょうか。台風19号による被害を受けられた皆様に心よりお見舞い申し上げます。  
被害に遭われた方々へは、謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。今回の経験したことの無い大きな台風により自然災害の恐ろしさを目の当たりにし、危険予知トレーニングや、緊急時の優先順位の判断力、緊急時に、どれだけのことが想定、想像、予測が出来るかの大切さを感じました。一瞬の出来事で、回避できないこともあります。その時の最適解を見つけられるよう、平和で安定した生活の中でも、判断力を身につけていきたいと思いました。

## — 第126回 CBC 経営セミナーを開催いたしました —



10月11日に群馬県立群馬産業技術センターにて第126回 CBC 経営セミナー「それぞれの役割を意識した成長するための目標管理」を開催いたしました。今回のセミナーでは、部門目標管理、個人目標管理のポイントをお話させていただきました。内容のボリュームが多かったのですが、皆様熱心に聞いて下さいました。

終了後のアンケートでは「具体例が示されていて、説明もわかりやすかった」「社内の勉強会で使える内容だったので良かったです」「定着しなかったMBOに再度取り組むヒントをいただくことが出来ました」「課題を発見することが出来ました」「細かく、聞きやすく、理解できました」などの感想をいただきました。ご参加いただきありがとうございました。



今後もCBCセミナーでは、働く皆様に役立てていただけるような情報を提供していきたいと思っております。

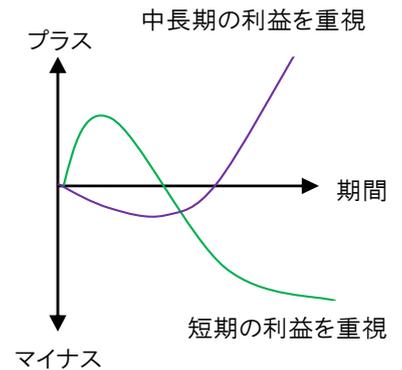
### ☆部門目標管理のポイント☆

1. 自部門を成長させるという強い意志を持つ
2. 目標管理の必要性を理解する
3. 最重要課題の絞り込みをする
4. 今の自部門が1年で出来る事の見極めをする
5. まずは仕組みの定着、レベルは階段を1歩1歩上がる



## — 判断の視点 —

問題発見の視点は、判断の内容や精度に影響します。目の前で起きる問題だけを見ている人は表面的な判断をします。「なぜ？」と考えられる人は本質的な判断が出来ます。
判断の精度を上げるには、前提条件をしっかり押さえておくことが大事です。ビジネス上では、社会のルールや規則、又は会社の方針、予算など。目の前の判断に追われると、ついおろそかになりがちです。
判断するためには、比較というプロセスが重要です。比較することで判断の精度が高まります。選択肢を考える際には別の視点で考えることが大事。それぞれのメリットデメリットを比較するだけでも判断の精度が上がります。
判断する上では、時間軸を持つ必要があります。 「短期的な視点」と「中長期的な視点」 短期的な判断は、緊急性があったりして、比較的考えやすいでしょう。 中長期的な判断は継続的にプラスをどれだけ出せるのかという判断。 (短期的にはマイナスであっても将来の利益を取る) という考え方が必要なこともあります。 大事なものは物事には短期的な判断と中長期的な判断があり、 両方を考慮して判断しているかどうかです。



## — 「判断する前の判断」をする —

仕事をしていると、様々な仕事が積み重なり、きりもみ状態になってしまうことがあります。その様なときは、個々の案件の判断を下す前に、優先順位を決めるという判断が欠かせません。  
どの案件から判断や処理をするのかを決めるのです。

優先順位を決めることができないと、すべてが中途半端になってしまうだけでなく、重要な判断が後回しになってしまいます。  
優先順位をつける判断が出来ないと、いい結果に結びつきません。

### 優先順位をつけるポイント

全体の案件を見渡して整理する。全体を見ることで、順番を正確につけたり、案件が関連していることに気づくことも出来る。

整理することで、まず現時点でどのようなことを判断しなければならないかを決めていく。

優先順位の基本中の基本は緊急度と重要度の2つの軸で案件を整理すること

緊急度・・・「締め切り」「提出期限」などの時間軸

重要度・・・その案件を処理しないことで発生する影響。

判断しないことで「どのくらいの影響が出るのか」「誰に影響が及ぶのか」

あれもこれも重要と考えると、結局、処理しきれなくなり、良い結果につながりません。  
だからこそ、切り捨てる判断、いや切り捨てる勇気が必要なのです。